

【別紙様式】

令和5年度教育指導の重点及び学校経営計画

学校番号	学 校 名
9	岐阜商業高等学校

学校教育目標	<p>【教育方針】「清流の国ぎふ」の未来を担う人材を、保護者、職員、地域の方々を含めオール岐阜で育成する。働き方改革を推進する。</p> <p>【教育目標】「商業教育」「部活動」「進路達成」への真摯な取組みを通じてビジネスリーダーたる資質と素養を育み、予想困難な未来をたくましく生き抜く力を身に付けた生徒を育成する。</p>		
スクール・ポリシー	『育てたい生徒像』 グラデュエーション・ポリシー（GP）	『生徒をどう育てるか』 カリキュラム・ポリシー（CP）	『どんな生徒を待っているか』 アドミッション・ポリシー（AP）
	<ul style="list-style-type: none"> ・「ふるさと岐阜」への誇りと愛着を育み、清く、優しく、たくましく生きていこうとする心を有する生徒 ・ビジネスに関する確かな知識・技術を身に付けるとともに、将来、実際の経営活動の場面において、主体的に活用できる能力基盤と素養を有する生徒 ・地域経済の発展の担い手及び、社会貢献に対する強い意識を育むとともに、次世代のビジネスリーダーになる高い志を有する生徒 	<ul style="list-style-type: none"> ・課題発見力、課題解決力を育成するために、すべての教育活動において、「主体的・対話的で深い学び」の推進と創造性を育成 ・地域や社会など多様な人々と連携・協働して、実学を実践するとともに、地域を創生する意識の涵養と、自己有用感を高める教育活動を推進 ・実社会や職業との関わりを通して、高い職業意識や規範意識を育むとともに、共生社会に不可欠なコミュニケーション能力を育成するための教育課程を編成 	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎学力を有するとともに、高い志と目的意識をもって学校生活に臨む意欲のある生徒 ・将来、地域創生のために、ビジネスに関する専門的な知識・技術の習得を目指そうと学習意欲が旺盛である生徒 ・部活動、生徒会、地域等と連携した探究活動など、仲間とともに積極的に取組む意欲に溢れるとともに、自らの伸長のために果敢に挑戦しようと意欲のある生徒
教育指導の重点 (今年度の具体的な重点目標)	重点目標の達成に必要な主な具体的取組、方策		達成度の判断、判定基準あるいは評価指標
1 職業人的倫理観を高め、高度な専門性を持ち、主体的に行動が出来る生徒の育成に努める。	<ol style="list-style-type: none"> ① 学習目標・学習活動に準拠した確実な資格取得を目指すとともに、さらに高度な専門性を身に付けるために、体系的な指導を行うための教授方法の改善に努める。 ② すべての商業の授業でビジネスマナー指導を実施する。 ③ 1年次の「ビジネス基礎」・「ビジネス探究Ⅰ」、2年次の「ビジネス探究Ⅱ」における探究型授業の導入及び、(株)GIFUSHOの業務を通じて、主体的な活動を推進する。 		<ol style="list-style-type: none"> ① 全商簿記・全商ビジネス計算実務検定1級を3年間で、全ての生徒が取得、2・3年生は、日商簿記検定2級合格率70%、全商簿記検定1級合格率80%、1年生は、日商簿記3級合格率100%を達成することを目標とする。 ②③ 授業アンケートにおいて、商業の科目が「面白い・楽しい」と肯定的な回答をする生徒が90%以上となることを目標とする。
2 教科指導は基礎学力の定着と、課題の発見と解決のために主体的、協働的に学習に取り組む生徒を育成する。	<ol style="list-style-type: none"> ① 各教科で、「考える」、「話合う」、「発表する」など対話的な授業を展開し「主体的に学習に取り組む態度」を育成するための授業の工夫と評価の方法を検討し実践する。 ② 授業の質の向上に向けた計画的な研究授業を実施するとともに 		<ol style="list-style-type: none"> ① 外部評価(保護者と生徒へのアンケート)において「ICTを活用した学習活動や協働的な学びの機会があり、それが学習の理解につながっている。」と肯定的な回答をする生徒が90%となる事を目標とする。 ② 授業アンケートにおいて「授業が楽しい」と肯定的な回答を

	教科間の情報共有を図るため、教科の枠を超えた参観授業や授業研究会を行い、学校全体で授業改善に向けて取り組む。	する生徒が90%以上となることを目標とする。
3 生徒指導は社会の常識やビジネスマナーを理解し、変化する社会への適応力を身に付けさせるとともに、経済社会で活躍するための協働力、実践力を発揮できる生徒を育成する。	<ul style="list-style-type: none"> ① さまざまな社会問題に対応していくため、校則や指導方法を検討し改善していく。(LGBTQ、特別な支援を要する生徒対応など) ② 交通安全、情報モラル、いじめなどの問題に対し、未然に防ぐための指導を行うとともに、生徒の規範意識の向上を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ① 外部評価(保護者と生徒へのアンケート)により検証し、改善に繋げる。 ② 外部評価(保護者と生徒へのアンケート)において「安全指導を行っている」と肯定的な回答をする生徒が90%以上となる事を目標とする。
4 進路指導は、自己の将来像を定め、その実現に向け探究心・向上心をもって主体的に進路実現を目指すことができる人材育成に努める。 「創造力」 「社会適応力」	<ul style="list-style-type: none"> ① 自己の社会での役割を考慮した進路選択・決定ができるよう、生徒の適性を把握して組織的な進路指導の充実に努める。 ② 就業に関わる体験的な学習や外部の教育力を活用した教育活動等を通し、望ましい職業観・勤労観の育成に努める。 ③ 学年・教科と連携し継続的な学習習慣を身に付けるとともに進路選択のための情報提供やガイダンスなどを通して進路実現に必要な知識・技術の習得を支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> ① 外部評価(保護者と生徒へのアンケート)において「生徒の将来に沿った具体的な進路指導が行われている」と肯定的な解答をする生徒が80%以上となる事を目標とする。 ② 生徒の進路先決定後の感想文の内容により検証する。 ③ 外部評価(保護者と生徒へのアンケート)において「生徒に適した進路情報を提供し、生徒の可能性を引き出そうとしている」と肯定的な解答をする生徒が80%以上となる事を目標とする。
5 特別活動指導は、部活動や生徒会活動を通して集団における所属感を高めるとともに、自治的活動を促し、よりよい生活や人間関係を築こうとする自主的・実践的な生徒の育成に努める。	<ul style="list-style-type: none"> ① 各種の競技大会等で上位を目指すとともに、部活動を通して、仲間とともに成長する喜びや、互いに感謝する気持ちを育むことができるように支援する。 ② 生徒会活動やホームルーム活動の充実に、各場面におけるリーダーを養成するとともに、自治的な活動ができる生徒の育成に努める。 ③ 時代や社会の変化に対応し、自らの力で新たなアイデアを生み出す力を身に付けられるように支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> ① 外部評価(保護者と生徒へのアンケート)において「部活動を通じて心身の成長があった」と肯定的な回答をする生徒が80%以上となることを目標とする。 ②③ 外部評価(保護者と生徒へのアンケート)において「生徒会活動が活発である」と肯定的な回答をする生徒が70%以上となることを目標とする。
6 保健指導は、健康に生きるための知恵と実践力を養い、心身共に健康的な生徒の育成に努める。	<ul style="list-style-type: none"> ① 健康に生きるための知識と実践力を養い、心身共に健康的な生徒を育成する。(感染症対策の徹底) ② 安全・防災意識を高め、災害時には冷静・沈着に行動できるように、年3回の命を守る訓練を実施する。 ③ 掃除を徹底することにより、「より美しく」環境美化を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ①② 外部評価(保護者と生徒へのアンケート)において「安全・衛生面に配慮し、交通事故等の安全指導をしている」と肯定的な回答をする生徒が90%以上となることを目標とする。 ③ 外部評価(保護者と生徒へのアンケート)において「清掃が行き届いており校内がきれいである」と肯定的な回答をする生徒が90%以上となることを目標とする。